

年齢層に応じた防災教育の推進に関する請願書



紹介議員

徳留八郎

黒木優一

音堅良一

佐藤紀子

下山隆史

請願の要旨

今後起こりうる災害に対し、世代を超えて連携した防災活動が展開できるように 全ての小学校中学校で民主団体と協力した防災教育が推進されるようにお願いします。

請願の理由

最近全国でたびたび発生している集中豪雨による土砂災害や水害、あるいは火山噴火による災害に加えて今後およそ30年以内と想定されている南海トラフ地震による災害など多くの災害が予想される中、その怖さがまだ市民には実感されていないのが現状です。

都城市内の学校で、過去に宮崎県危機管理課へ依頼され防災教育を受けられたのは有水小学校中学校、沖水小学校、祝吉小学校、笛水小学校、高城中学校などがあります。その全てに県からの派遣講師のサポート役として防災士は関わってきました。受講された一日を通して皆さんの意識の高まりはしっかり伝わってくるのですがまだまだ参加校も少ないですし継続性にも疑問が残ります。

そこで、いつどのような災害に遭遇しても、その時の年齢に応じた的確に対処できるように、全ての学校で、その地区の防災士や消防団など民主団体と協力した適切な防災教育を図ることが大切だと考えられます。

そうすれば災害に遭遇しても年齢に応じた防災活動、ボランティア活動がすみやかに展開できることが期待されます。

以上のとおり地方自治法第124条により請願書を提出します。

平成28年3月8日

請願者

住所 都城市鷹尾1丁目
氏名 NPO 法人宮崎県防災士ネットワーク都城支部長
平井 泉

都城市議会議長 荒神 稔 様